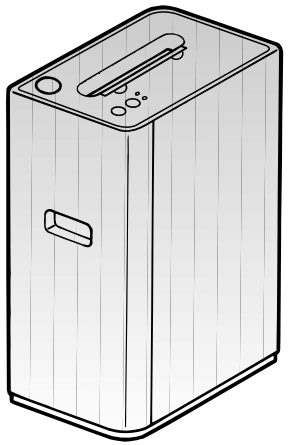
株式会社明光商会

MSQ70
取扱説明書



■このたびは、MSシュレッダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
MSシュレッダーは皆様に安心してご使用いただけますよう安全性を第一に設計し、製作いたしております。なおご使用前には、この取扱説明書をよくお読みいただきいつまでもご愛用くださいますようお願い申しあげます。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

● もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称とはたらき	3
使いかた	5
クズ袋の取り付け方法	6
細断クズの捨てかた	
こんなときは	7
お手入れ	8
アフターサービス	9
仕　様	

安全上のご注意

機械の性能を充分発揮させるため、また安全にご使用いただくために、次の注意事項をお守りください。

⚠警告

1. **乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。**
   内部にカッターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。

2. **お子様だけで使わせたり幼児の手の届くところでは使わないでください。**
   やけど・感電・けがをするおそれがあります。

3. **表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。**
   火災・感電のおそれがあります。

4. **この機器を分解・改造しないでください。**
   火災・感電・けがのおそれがあります。

5. **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、重い物を乗せたり、引っぱったりしないでください。**
   電源コードをいため、火災・感電のおそれがあります。

6. **カッターへオイル・スプレー類を使用しないでください。**
   引火や爆発を引き起こすおそれがあります。

7. **万一、発熱したり、煙が出たり、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。**
   すぐに電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
   その後販売会社（あるいは保守・サービス会社）にご連絡ください。

8. **万一、異物<金属片、水、液体>が機器の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社（あるいは保守・サービス会社）にご連絡ください。**
   そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

9. **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
   感電のおそれがあります。

10. **ボタン電池等の電池類は絶対に細断しないでください。**
    火災のおそれがあります。

⚠警告

11. **投入口や排出口に絶対に手や棒などを入れないでください。**
    内部にカッターがあり、けがの原因となることがあります。

12. **カッターが紙を引き込む力は強力ですので、絶対に紙を指で押し込んだり、つかんだりしないでください。**
    引き込まれて、けがの原因となることがあります。

13. **髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、時計のチェーンなどを投入口にたらさないでください。**
    引き込まれて、けがの原因になることがあります。

⚠注意

1. **細断してはいけない書類などは投入口付近に置かないでください。**
   誤って細断されるおそれがあります。

2. **金属類の細断は、ホチキスの針及びゼムクリップの28㎜以下にしてください。鉄板、カーボン紙、湿った紙、粘着シール、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状、セロテープ、ガムテープ、OHP等の各種フィルム類、ビニール類、ポリ袋、ゴム類、布類、皮類、FDの細断はしないでください。**

3. **ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。**
   落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

4. **湿気やほこりの多い場所に置かないでください。**
   火災・感電の原因となることがあります。

5. **この機器を移動させる時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。**
   コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

6. **作業が終了した時は、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
   火災の原因となることがあります。

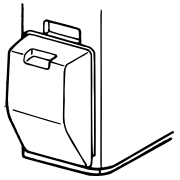
7. **電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。**
   コードの断線による火災の原因となることがあります。

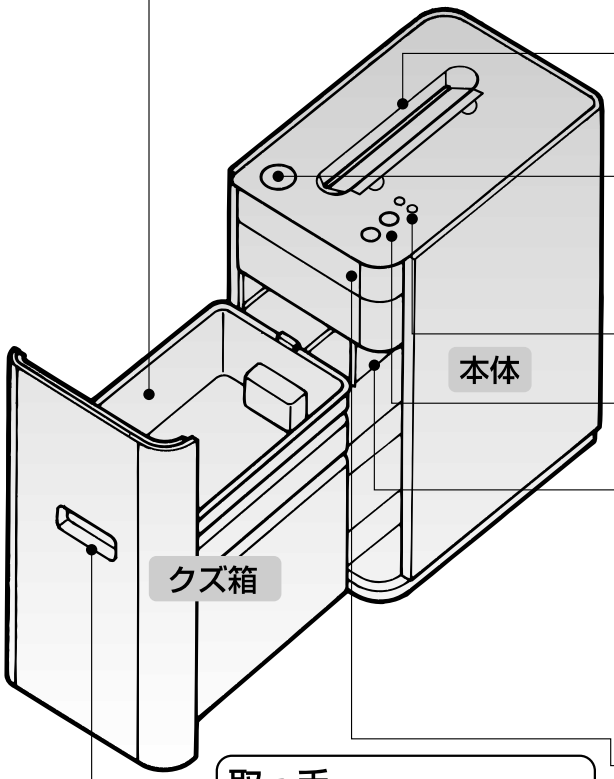
8. **本製品を直射日光の当たる場所に設置しないでください。**
   電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。

各部の名称とはたらき

メディアトレイ

ＣＤを細断する時にクズ箱内に設置してください。チリトリ形状になっておりますので、細断クズ清掃の際にはクズブラシと合わせてご使用ください。未使用時には本体背面のトッテ部へ引っ掛けて保管ができます。





投入口

◆センサー位置：投入口中央

センサーが紙の投入を検知すると自動で細断を開始します。

電源スイッチ

電源のON／OFFができます。
万が一の非常時にも押しやすいよう大きなレイアウトにしています。

表示部（4ページ下表参照）

操作部（3ページ下表参照）

排出口

細断されたクズがクズ箱へ落ちるため開口しています。

⚠警告

内部にはカッターなどがあり大変危険です。絶対に手など入れないでください。

クズ箱センサー

センサーがクズ箱の収納を検知しなければエラーとなり細断できません。

取っ手

前後面の凹みで持ち運びできます。

操作部

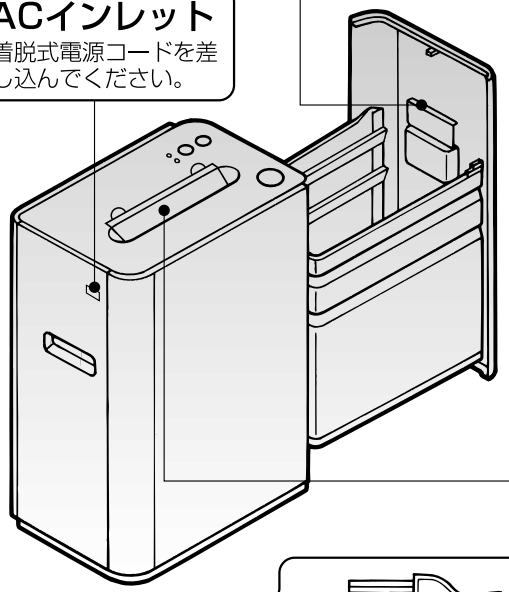
停止/逆転	カッターの正転中に、このボタンを押すとカッターが停止します。カッターの停止中には、このボタンを押し続けている間だけカッターが逆転します。細断物が詰まった時などにご使用ください。
細断	電源ランプが点滅した時に、このボタンを押すと自動運転に戻ります。

クズ袋ホルダー

クズ袋取り付けの際、余った袋を扉との隙間へ挟みこんでください。

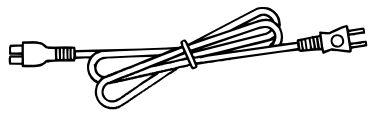
ACインレット

着脱式電源コードを差し込んでください。



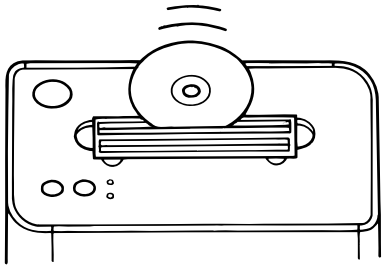
電源コード

ＡＣインレットへ差し込んでください。
未使用時は取外して保管できます。



メディアカバー

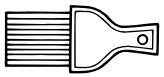
ＣＤを細断する時には細断片の飛び散りを防止する為、必ず投入口へ倒してください。



⚠警告

ＣＤの細断片が目に入ると大変危険です。ＣＤの細断中はのぞきこまないでください。

クズブラシ



オートリバース後の天面や本体底面に飛散した細断クズを集められます。メディアトレイと合わせてご使用ください。

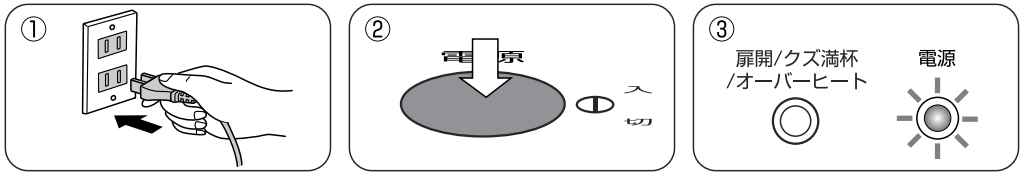
表示部

扉開/クズ満杯/オーバーヒート	安全装置が働いている時に赤いランプが点灯します。 ★赤いランプが点灯したら、以下を確認してください。 ①クズ箱が開いています。 →クズ箱を奥まで収納すると赤いランプは消灯します。 ②数十分連続で用紙を細断をした時 →モータの過熱防止装置が働いています。 １時間程度細断を休ませてください。 赤いランプの消灯後、再び細断が可能になります。 ③一度にたくさんの用紙を投入した時 →オートリバース（自動停止・逆転）を行います。 投入する枚数を減らし、再度投入してください。 ④ブザーと一緒に点灯した時 →クズがいっぱいです。クズの捨て方は6ページをご覧ください。
電源	電源がONの時に緑色に点灯します。 ★安全装置動作からの復帰後に投入口に細断物が残っていると、緑色のランプが点滅します。緑色のランプが点滅している時は、細断ボタンを押して自動運転に戻してください。

使いかた

1.電源プラグを差し込み、電源スイッチをONにします。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。
②電源スイッチを押します。
③緑のランプが点灯し待機状態になります。



2.細断したい紙やCDを投入口に入れます。

★紙を細断する時
投入口には細断物を検知するセンサーが設置してあり、センサーの検知にあわせカッターが自動に回転します。用紙は最大13枚までが一度に細断できます。
★ＣＤを細断する時
ＣＤ細断を行う前には、投入口へメディアカバーを倒してください。また、クズ箱内にはメディアトレイをセットしてください。準備が完了したらメディアカバーの溝に合わせＣＤを投入してください。ＣＤは１枚までが一度に細断できます。
○紙・ＣＤの細断終了後は約4秒後に自動で停止します。

⚠警告

ＣＤの細断片が目に入ると大変危険です。ＣＤの細断中は投入口をのぞきこまないでください。

3.細断中にオートリバース（自動停止・逆転）したら・・・。

★このシュレッダーでは最大13枚までが一度に細断できますが、それ以上の紙を投入した場合にはオートリバースする場合があります。
★連続で投入する場合には前の紙が切り終わってから投入してください。前の紙が切り終わる前に投入するとオートリバースする場合があります。
○オートリバースしたら投入枚数を減らし、再度投入してください。

4.細断中にブザーが鳴動したら・・・。

クズがいっぱいになるとブザーでお知らせします。
クズの捨てかたについては、 6ページをご参照ください。

5.連続細断中にオーバーヒートしたら・・・。

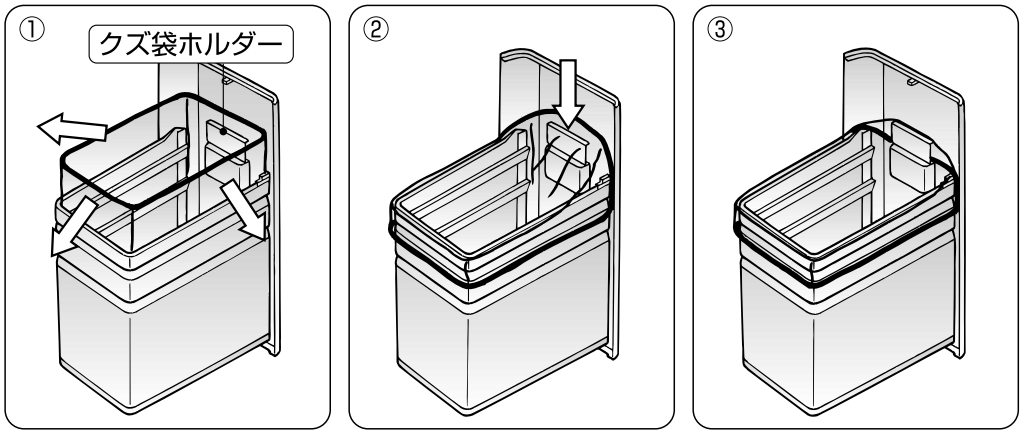
連続細断しているとモータが高温となりオートカットとなります。
1時間程度細断を休止してください。モータが冷えると細断可能になります。

6.細断終了後にカッターが正転していたら・・・。

投入口センサー部に紙クズが付着していると、自動停止となりません。
また、その状態で約20分が経過すると投入口のエラーとなり、緑色のランプと赤色のランプが交互に点滅します。
この場合には一度電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いた後、投入口の紙クズを取り除いてください。

クズ袋の取り付け方法

①クズ袋はクズ箱上部のフチに折り返すようにセットしてください。
②クズ箱前方については、クズ袋ホルダーの隙間へ挟みこんでください。
③取り付け完了。なお、クズ袋ホルダーを挟み込む際に無理な力を加えるとクズ袋ホルダーが破損する場合があります。充分ご注意ください。



細断クズの捨てかた

このシュレッダーでは、クズの量をセンサーで検知して、自動で停止させる安全装置がついています。センサーの検知後はセンサーの検知がなくなるまで動作できません。
ブザーが鳴動しましたら、以下の手順で細断クズを捨ててください。

1.電源スイッチを切る。

①電源スイッチを切ります。
②電源ランプが消えたことを確認します。

2.クズ箱を手前に引き出します。

①細断クズがクズ箱の外に落ちないようにクズ箱を手で軽く前後に揺すって、クズを平らにならしてください。
②クズが外にこぼれないように、クズ箱を静かに取り出してください。

3.細断クズを捨てます。

細断クズを捨て、クズ箱をもとに戻してください。
本体内に落ちた細断クズは、取り除いてください。

⚠注意

CD細断クズで手を切るおそれがあります。取り扱いには充分注意してください。

こんなときは

＜不具合現象＞	＜原因・対策＞
• 電源が入らない	1．電源コードは正しく接続されていますか？ ⇒コンセント・インレットへ確実に差し込んでください。 2．電源スイッチはONになっていますか？ ⇒電源スイッチを押してください。
• モーターが回らない • カッターが回らない	1．緑色のランプが点滅していませんか？ ⇒細断ボタンを押して自動運転に戻してください。 2．センサー部を細断物が通過していますか？ ⇒細断物は投入口の中央を通過させてください。
• モーターが止まらない • カッターが止まらない	投入口に紙クズがひっかかっていませんか？ ⇒電源スイッチをOFFにし、カッターの停止を確認後、電源プラグを抜いて、引っ掛かっている紙クズを取除いてください。
• 紙が逆転してしまう	1．紙の枚数が多すぎませんか？ ⇒枚数を13枚以下にして細断してください。 2．紙が斜めに入っていませんか？ ⇒紙はまっすぐ入れてください。
• ブザーが鳴っている	1．クズ箱がクズでいっぱいになっていませんか？ ⇒P.6の手順にしたがい、細断クズを捨ててください。 2．クズ箱に設置したクズ袋はたるんでいませんか？ ⇒クズ袋はクズ箱側面にあわせ、たるみをなくしてください。
• 緑色のランプが点滅している	投入口に細断物が残っていませんか？ ⇒オートリバース後・クズ箱収納後・オーバーヒートからの復帰後に投入口に細断物が残っていると緑色のランプが点滅します。その場合には細断ボタンを押し、自動運転に戻してください。
• 赤色のランプが点灯している	1．クズ箱は奥まで収納されていますか？ ⇒クズ箱を奥まで収納してください。 2．投入した紙の枚数は適切ですか？ ⇒枚数を13枚以下にして細断してください。 3．長時間連続で細断していませんか？ ⇒モーターが高温になっています。1時間程度細断を休止して、モーターを冷ましてください。
• クズ箱が引きだせない	斜めに引出していませんか？ ⇒クズ箱はまっすぐ引出してください。
• クズ箱が閉まらない	1．斜めに閉めていませんか？ ⇒クズ箱はまっすぐ押し込んでください。 2．本体底面にクズが落ちていませんか？ ⇒本体底面に落ちているクズを捨ててください。
• 緑色のランプと赤色のランプが交互に点滅している	投入口に紙クズ等が付着しており、約20分連続で正転を続けた場合は、２つのランプが交互に点滅します。 ⇒電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、投入口に引っ掛かっている紙クズを取り除いてください。

お手入れ

1．お手入れの前には必ず、電源プラグを抜いてください。
2．お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。
　機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3．外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
　汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

⚠警告

1．ご自分で解体、修理されることは危険ですので、絶対にお避けください。

2．引火や爆発を引き起こすおそれがあります。カッターへオイル・スプレー類を使用しないでください。

⚠注意

1．お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。
感電の原因となることがあります。

2．機械へ直接水をかけて清掃することは、絶対にお避けください。

3．ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変形、変色、キズの原因になります。

アフターサービス

1. 保証書

●保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

●保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から１年間です。

3. 修理を依頼されるとき

●取扱説明書の内容をお確かめいただき直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
お買い上げの販売店にご相談ください。

4. アフターサービスについてご不明の場合

●販売店にお問い合わせください。

お客様自身による修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

機種名	MSQ70	
電源	AC100V　50-60Hz	
定格消費電力	110W	
定格時間	20分	
大きさ	幅 260 × 奥行 400 × 高さ 570㎜	
質量	約15.4kg	
投入口	紙専用投入口	メディアカバー使用時
投入口幅	220㎜	125.5㎜
細断方法	クロスカット	クロスカット
細断寸法	4×28㎜	4×28㎜
定格細断枚数	8枚（A4PPC　64ｇ／m^2）	1枚（CD−ROM）
最大細断枚数	13枚（A4PPC　64ｇ／m^2）	1枚（CD−ROM）
細断可能物	PPC紙等の紙 （ノリのついた紙、カーボン紙、湿った紙、ダンボール、化学紙は細断しないでください）	CD−ROM

保証規定

1．保証期間中、取扱説明書及び本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態において、万一故障が生じた場合は、無料修理を致します。

2．次のような場合には、保証期間内でも無料修理の対象とはなりません。
（ただし、有料にて修理・仲介を受け付けることがあります。）
（1）本書の提示がない場合。
（2）本書に保証期間、使用者名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（3）お取扱の不注意又は不当な修理改造による故障および損傷。
（4）カッターの磨耗に伴う研磨代金。
（5）取扱説明書記載の細断可能物以外の細断にお使いになった場合の故障および損傷。
（6）直接であると間接であるとを問わず、次に掲げる事由によって生じた故障および損傷。
① 戦争、外国の武力行使、革命、政権略奪、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動（群集または多数の者の集団の行動によって、全国または一部の地区において著しく平穏が害され、治安維持上重大な事態と認められる状態をいいます。）
② 地震もしくは噴火またはこれらによる津波。
③ 本製品の自然の消耗・摩滅・さび・かび・むれ・腐敗・変質・変色その他類似の事由。
④ 使用者の本製品の不適切な使用または不適切な維持・管理。
⑤ 核燃料物質（使用済燃料を含みます。以下同様とします。）もしくは核燃料物質によって汚染された物（原子核分裂生成物を含みます。）の放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれらの特性による事故。
⑥ 火災、落雷、破裂、爆発、または外部からの物体の落下、飛来、衝突もしくは倒壊等の偶然かつ外来の事由。
⑦ 地盤変動または地盤沈下。
⑧ 本製品以外の財物の故障。
（7）本製品の代替品に故障および損傷が生じた場合。
（8）本製品の引渡し時に自動的に交付される本保証書以外の他の保証書において修理の対象となる故障および損傷。

3．次の損害は本保証の対象となりません。
（1）本製品の故障に起因して生じた身体障害（障害に起因する死亡を含みす。）または本製品以外の財物の滅失、き損もしくは汚損によって生じた損害。

4．本書は日本国内においてのみ有効です。

5．保証期間開始後本製品を譲渡する場合には、あらかじめ当社にその旨を文書にて通知してください。

6．故障および損傷の認定等について当社と使用者の間で見解の相違が生じた場合には、当社を通じて中立的な第三者の意見を求めることがあります。

7．機械交換に伴う保証期間については、交換された機械であっても最初に購入された日より起算するものとします。